

TOHOKU EPCO OPEN INNOVATION PROGRAM 2022の概要について

より、そう、ちから。
東北電力グループ × AUBA

2022 TOHOKU EPCO OPEN INNOVATION PROGRAM

オープンイノベーションで「スマート社会実現」を目指すプログラム

生活
サービス

環境負荷
軽減

再エネ

応募締切

2022

7/18

[MON]

概要

人口減少や少子高齢化により、様々な分野で顕在化する社会課題を解決し、地域に住む方々が快適・安全・安心に暮らすことのできる「スマート社会」の実現に加えて、地域のカーボンニュートラルや再生可能エネルギー拡大に向けて、熱意を持って取り組んでいただける企業を募集いたします。

3つのテーマで事業アイデアを募集し、最終的には、東北電力もしくは東北電力フロンティアとの連携による事業化を目指します。

スケジュール



- ※1 本プログラムの詳細な内容についての説明のほか、質疑応答も広く受け付けます。
- ※2 当社との間でアイデアをさらにブラッシュアップしていきます。
- ※3 最終審査会を通過した提案内容については、速やかに事業性の検証を行うとともに、その後は具体的な事業化等を検討いたします。

快適で安心な暮らしに役立つ生活サービスの提供

お客さまご自身の時間やご家族との時間を「楽しむ、つくる、支える」サービスをお届けし、お客さまに新たな価値を提供するとともに、それらを通じて、少子高齢化や地域活性化等の東北・新潟地域の社会課題解決にも貢献します。

【共創イメージ】

- 「子育てファミリー」の楽しみや利便の向上を支援するサービス
- 「食」の楽しみや便利を向上するサービス
- 「レジャー・アウトドア」等のアクティビティサービス
- 「住まい」の快適や省エネにつながるサービス



©eiicon company



©eiicon company



©eiicon company



©eiicon company

企業向け環境負荷軽減につながるサービスの提供

カーボンニュートラル実現に向けて、何をしたらよいか分からない、何をすべきか分かっても解決策が分からない、といった企業(カーボンニュートラル実現に積極的な中堅企業中心)に向けて、環境負荷軽減につながるサービスを提供し、地域の持続的発展に貢献します。

【共創イメージ】

- コスト削減（または売上増加）と環境負荷軽減の両立が可能なサービス
- 温室効果ガス削減につながるサービス



©eiicon company



©eiicon company



©eiicon company

再エネ発電の拡大を支援するプラットフォーム事業の実現

再生可能エネルギー発電事業者単独では解決できないような、様々な課題に対するソリューションを提供するために、パートナーと連携したプラットフォームの構築を目指しています。全国エリアにおけるNon-FIT再エネ電源開発の計画から運用までのワンストップ支援サービスの提供することで、カーボンニュートラル達成に貢献します。

【共創イメージ】

- 再エネ（太陽光・バイオマス）の発電システムの構築
- 遊休地のマッチングとファイナンスノウハウの提供
- 全国での施工・保守メンテナンス可能な体制の構築
- 再エネをより効率的に運用するための蓄電システムの構築



©eiicon company



©eiicon company



©eiicon company

応募要項

- 法人登録がなされていること。企業規模等は問いません。
- 製品や技術を有していること。

その他

- 応募にあたっては、パーソルイノベーション株式会社が運営するオープンイノベーションプラットフォームAUBA (<https://auba.eiicon.net/>) への登録が必要となります。
- 専用WEBサイト <https://eiicon.net/about/tohoku-epco-oi2022/>

以 上